

オンラインシンポジウム

現代世界における和解の諸問題 ～平和で包摂的なグローバル社会に向けて～

参加費
無料

2020年

9月27日 日 14:00-18:00

プログラム予定

13:30 Zoom受付開始

14:00 開会

島藺進（上智大学大学院実践宗教学研究科教授）

武者小路公秀（元国連大学プログラム担当副学長）

ローマ教皇メッセージ

14:20 基調発題

高見三明（カトリック長崎大司教区大司教）

葛兆光（復旦大学特別招聘教授）※日中同時通訳

鈴木規夫（愛知大学国際コミュニケーション学部教授）

15:30 パネルトーク「和解と包摂に向けた社会をめざして」

川崎哲（ICAN国際運営委員、ピースボート共同代表）

稲葉奈々子（上智大学総合グローバル学部教授）

安田菜津紀（フォトジャーナリスト）

神谷昌道（アジア宗教者平和会議ACRPシニアアドバイザー）

17:45 今後のビジョン/閉会

篠原祥哲（世界宗教者平和会議WCRP日本委員会事務局長）

ロバート・キサラ（南山大学学長）

主催 ▶ 「現代世界における和解の諸問題」実行委員会

共催団体 ▶ 上智大学（実践宗教学研究科、グローバルコンサーン研究所）、
世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会、アジア宗教者平和会議（ACRP）、ピースボート、
日本カトリック正義と平和協議会、南山大学社会倫理研究所、
愛知大学「アジア共同体の平和学」講座、中部ESD拠点（RCE Chubu）

私たちの生きる時代

昨年2019年11月、「すべてのいのちを守るため」をテーマに教皇フランシスコが来日し、核兵器廃絶、移民、難民、地球環境などの課題に対して、様々な平和と和解のメッセージを発信しました。多くの分断と格差、断絶に直面する現在の国際社会にとってこれらのメッセージは多くの人々に平和に生きる安心感と希望を与えました。

この教皇フランシスコのメッセージを今一度かみしめ、現代世界における様々な課題への学びを通して、和解の道を探究するために本シンポジウムを開催します。「誰一人取り残さない」というすべての人が安心して生きていける平和で包摂的なグローバル社会に向けて、私たちに求められる思考と行動とはどのようなものなのか。

コロナ禍の新たな時代における和解のあり方を、宗教者、研究者、市民社会、学生など様々な視点から話し合いたいと思います。

参加申し込み方法

- ①URLまたはQRコードより、Zoomミーティング登録フォームへアクセス
 - ②氏名、電話番号、ご所属を入力し、「登録」ボタンを押す
 - ③登録されたメールにZoomよりメールが届くので確認
 - ④当日は③のメール記載のURLをクリックし、
さらにメール記載のパスコードを入力して参加
- 締切り：2020年9月24日（木）



初めての方は
ダウンロードし
てくださいね。



Zoom ▶ <https://zoom.us/meeting/register/tJEpdOyorz4iG9bYXUtmqqZysNDjKjJI58bj>

お問い合わせ

(公財)世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会
〒166-0012 東京都杉並区和田2-7-1 普門メディアセンター 3F
TEL: 03 3384 2337 FAX: 03 3383 7993
E mail: rfpj-info@wcrp.or.jp